

新水路跡 水路から車道へ

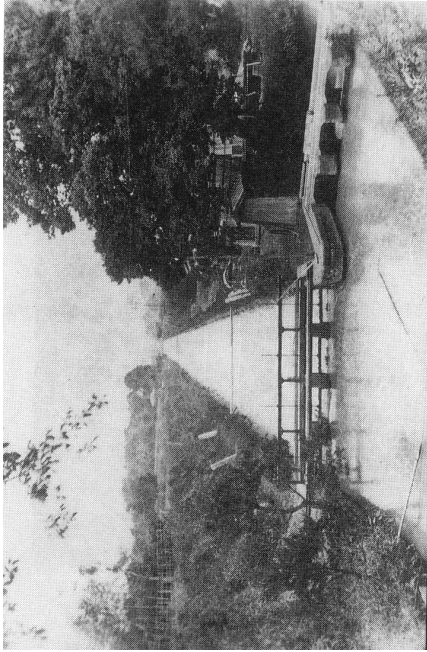
淀橋浄水場の建設に合わせて、玉川上水の水を新浄水場へ取り入れるために、南豊島郡代田村から新浄水場までの約4.2kmの間をコンクリートづくり開渠、自然流下式(水路勾配は1/4000)の新水路の工事が明治29年(1896)開始された。

新水路は現在の和泉給水所からほぼ直線に造られた。先ず上部の幅約14m、高さ7.5～9m、側面の勾配15%の堤を築き、この築堤上に断面が上幅8.3m下幅2.4m深さ2mの台形の水路が造られた。

築堤は浄水場の沈澄池やろ過池の掘削工事で掘られた土を盛り上げ、途中の川や3箇所の車道は土手の下を陶管やレンガ張りのトンネルを通し、人道は水路の上に木橋が架けられた。

水路は厚さ30cmの粘土に砂利を混入して突き固め、厚さ15cmのコンクリート板を敷き、両側面もコンクリート板を張り付けた。

この新水路は明治32年通水を開始した。



新水路(中央)分岐水門 (東京都水道歴史館)

新水路は盛土のため大正10年12月の龍ヶ崎地震、大正12年9月の関東大震災と2度の地震で土手が崩れ、水路が決壊するなど大きな被害を受けた。特に関東大震災では3箇所の大決壊と全線にわたり亀裂が生じ復旧の見通しが立たないほどであった。仮設の木樋や旧水路からのポンプ揚水で給水しながら復旧修理を行った。

昭和6年(1931)、甲州街道の拡張工事にあわせて代田橋付近から淀橋浄水場まで甲州街道の道路下に内径2.1mの鋼管による送水管の埋設工事が開始され、予定より大幅に遅れて昭和12年7月に完成、新しい送水管での送水が開始された。

これにより新水路は廃止、撤去された。新水路の跡は一部の区間を除いて昭和23年(1948)に道路化され、現在は都道角管・和泉町線として利用されている。

水の交差点 和泉水圧調整所と和田堀給水所

和泉水圧調整所(和泉給水所)

この場所がかつては玉川上水からの水を、淀橋浄水場へ送水する分岐点であった。

先ず最初は明治32年新水路への引入口となった。幅4尺(1.2m)、高さ4尺8寸(1.4m)の水門4個が並列に並べられ新水路へ導入された。

昭和12年に新水路は廃止となり、新たに甲州街道下に埋設された鋼管水路経由に切り替えられた。この導水管への導入口となり、沈砂池や弁止め等が設置されていた。

淀橋浄水場の廃止とともに、この場所での玉川上水の導水路としての機能は終了した。

新たに東村山浄水場から淀橋給水所への送水調整用として昭和40年に有効容量3300立方mの1号タンクが完成した。続いて朝霞浄水場から上井草経由で大蔵給水場へ送水される利根川系の送水調節のための2号タンクが昭和44年に完成した。

和泉増圧ポンプ所は相模系、羽村系などの相互補助連絡ができるように、逆送機能を備えたポンプ3基が昭和35年1月設置された。

現在は貯水槽、ポンプ所などすべて近くの和田堀給水所から遠隔操作されている。



旧玉川上水路から見る和泉水圧調整所の大型貯水タンク

和田堀給水所

当初は「和田堀浄水池」として第一次水道拡張計画により41,743平方mの浄水池が大正13年8月完成した。

浄水場からの水道水を貯留して、自然流下で赤坂、麻布、芝方面に給水する目的で建設された。途中関東大震災が起これ、2号池は昭和9年3月に完成した。

コンクリートや盛り土で覆われた貯水槽や内部の建物など、和泉給水所の鉄製タンクとは異なり、レトロな味わいの雰囲気を見せている。新たに送水ポンプなどが設置され、現在は区部の給水設備の拠点の一つになっている。

玉川上水ワンポイントガイド No. 17

散歩ガイド 富士見ヶ丘駅から代田橋駅



代田橋駅ホーム(上)と玉川上水

シリーズ 玉川上水ワンポイントガイド

1. 玉川上水の概要
2. 玉川上水の分水
3. 玉川上水の分水・小平編
4. 玉川上水と小平周辺の新田開発
5. 玉川上水の橋
6. 玉川上水の水車
7. 玉川上水の通船・船溜り
8. 玉川上水の樹木・野草・野鳥
9. 玉川上水と小金井サクラ
10. 玉川上水あれこれ
11. 玉川上水お勧め散歩ガイド
12. 玉川上水散歩ガイド 玉川上水駅から一橋学園駅
13. 玉川上水散歩ガイド 一橋学園駅から三鷹駅

テーマ

No.	テーマ
14	玉川上水散歩ガイド 羽村駅から拝島駅
15	玉川上水散歩ガイド 拝島駅から玉川上水駅
16	玉川上水散歩ガイド 三鷹駅から富士見ヶ丘駅
17	玉川上水散歩ガイド 富士見ヶ丘駅から代田橋駅
18	玉川上水散歩ガイド 代田橋駅から新宿御苑駅
19	小平市内の用水分岐水門・分岐口めぐり
20	小平市内の石橋供養塔めぐり
発行 2009年4月 No1~No13発行済	

発行 小平・玉川上水再々発見の会
E-mail tamagawasaisai@yahoo.co.jp
代表 庄司徳治